

分子解析法

小野 恒子・教授 / 保健学専攻, 細井 英司・教授 / 保健学専攻

【授業目的】 先進的な保健医療技術の研究開発に必須である個々の遺伝子・蛋白質の解析および網羅的なゲノム及びプロテオミクス解析等の手法を習得させる。

【授業計画】

1. (小野担当) 遺伝子・タンパク質及び RNA の微量定量法および遺伝子変異の検出法を習得させ、感染症や遺伝子多型に基づく疾患の診断に役立つ手法を教授する。
2. (細井担当) 細胞機能を mRNA 発現による遺伝子解析およびフローサイトメーターを用いた細胞表面抗原の解析から解説し、遺伝子・蛋白レベルでの解析法を教授する。

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217018>